

近代日本文化研究 I

科目ナンバリング JLT-101
必修 2単位

細田 明宏

1. 授業の概要(ねらい)

近代日本における庶民的な芸能文化のあり方について学びます。明治期には、近代国家が成立するのに伴い、西洋から入ってきた文化が日本に定着していきました。その過程において、一般の人々の文化はどのように変わっていったのでしょうか。本講義ではそのような関心にもとづき、寄席芸能の近代以降の変化について見ていきます。

2. 授業の到達目標

近代における寄席および寄席芸について基礎的な理解を得ること、そしてそれを他者に説明できること。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(60%)、小テスト・レポート(20%)、平常点(20%)を合わせて評価します。なお期末試験に代えてレポートを課す場合もあります。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

事前に授業内容の概要を配布(PDFファイル)するので、それを読んでおくこと。なおその概要は、プリントアウトまたは要点をノートに書くなどして授業に臨んでもらいたい。

6. その他履修上の注意事項

寄席芸について、テレビ番組やインターネット上の動画など手軽に触れられるものも多いので、できるだけ触れてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 寄席(1)ー概要
- 【第2回】 寄席(2)ー特色
- 【第3回】 寄席芸1:講談(1)ー成り立ち
- 【第4回】 寄席芸1:講談(2)ー近代における展開
- 【第5回】 寄席芸2:落語(1)ー成り立ち
- 【第6回】 寄席芸2:落語(2)ー三遊亭円朝
- 【第7回】 寄席芸2:落語(3)ー近代における展開
- 【第8回】 寄席芸3:漫才(1)ー祝福芸としての万歳
- 【第9回】 寄席芸3:漫才(2)ー漫才の成立
- 【第10回】 寄席芸4:身体動作で見せる芸
- 【第11回】 寄席芸5:娘義太夫(1)ー義太夫節とは
- 【第12回】 寄席芸5:娘義太夫(2)ー成り立ち
- 【第13回】 寄席芸6:車人形(1)ー仕組み
- 【第14回】 寄席芸6:車人形(2)ー展開
- 【第15回】 まとめ(期末試験)